

【オンデマンド開催】 浮世絵の歴史と展開－菱川師宣から北斎まで

江戸時代に花開いた庶民の文化・浮世絵。浮世絵は色摺りの版木を幾度も重ねて摺り出した多色摺り木版画を基本とし、17世紀から19世紀にかけて江戸の地で高度な発展を遂げました。

本講座では画像を中心に、浮世絵の誕生から終焉までの通史をたどり、成立期から成熟期を経て爛熟期を迎える浮世絵の歴史を見渡します。近世の日本に興ったひとつの文化のかたちとその特質を知り、浮世絵の世界を共に味わいましょう。

【受講料】 1,300円

【受講料以外の費用】 なし

【時間・場所・定員】

- 1講義90分
- Zoomによるオンデマンド開催
- 定員90名

【その他】

- オンデマンド講義は各回の配信期間中何回でもご覧いただけます。
- 各配信初日にオンデマンド講義の視聴用URLを受講者にお知らせします。インターネット上で視聴用URLから接続して視聴します。視聴するには、受講者確認のためメールアドレスが必要です。
- 講義の録音、録画、画面キャプチャー（撮影・保存）を禁止しております。
- 通信料等は受講者負担となります。

【講師】 非常勤講師 山本 ゆかり

【配信期間と内容】（全5回）

- ① 10月14日（月）～21日（月）
近世初期風俗画から浮世絵へ
- ② 10月28日（月）～11月4日（月）
初期浮世絵の展開－美人画と役者絵（1）
- ③ 11月11日（月）～18日（月）
多色摺木版画の成立－鈴木春信と錦絵の誕生
- ④ 11月25日（月）～12月2日（月）
浮世絵の成熟－美人画と役者絵（2） 歌麿と写楽
- ⑤ 12月 9日（月）～16日（月）
浮世絵の爛熟－葛飾北斎の画業